



増子 義久 議員

コンプライアンスの確立は 各種研修等未然防止に努める

【市長】コンプライアンスは、一般的に「法令順守」と訳されているが、その厳密な定義と、これまでの市政運営上、これに抵触すると考えられる具体的な事案について伺う。

【市長】法令はもとより、県や市町村の条例・規則等、さらには社会的な規範の順守まで包括されているものが一般的な定義とされている。抵触する具体的事案としては、設計価格の漏えい事件、無断複製に係る著作権侵害事案、まん福や旧前田小学校整備に係る建築基準法上の指摘、義援金の取り扱いなどがあげられる。誠に遺憾であり今後このようなことが再発しないよう誠心誠意対応していく。弁護士による研修やコンプライアンス担当職員の配置など未然防止に努めている。

厚生病院の跡地利用は

【市長】市当局は昨年5月、花巻中央図書館こどもの城（いずれも仮称）の建設候補地として、花巻厚生病院跡地を決めた。既に基本設計業者の選定も終わり、事業費も計上されているが、この計画は今後も予定どおり進められるのか伺う。



注目される県立花巻厚生病院跡地

【市長】県医療局の土壌汚染状況調査で、敷地内からヒ素が検出され詳細調査が進められている。土地取得は順調に進んでも平成27年度末の見込みである。調査設計作業を進める過程で課題がみえてきた。図書館、ホール、こどもの城を含めた複合施設の建設には面積が狭いこと、駐車場は少なくとも250台程度を確保しなければならぬが170台程度となること、図書館やこどもの城が2階建て以上にならざるを得ない状況であることなどが現時点では第1候補地である。

【そのほかの質問】 将来都市像「イーハトーブはなまき」について



照井 明子 議員

国民健康保険税の引き下げを 見直しの検討は必要と考える

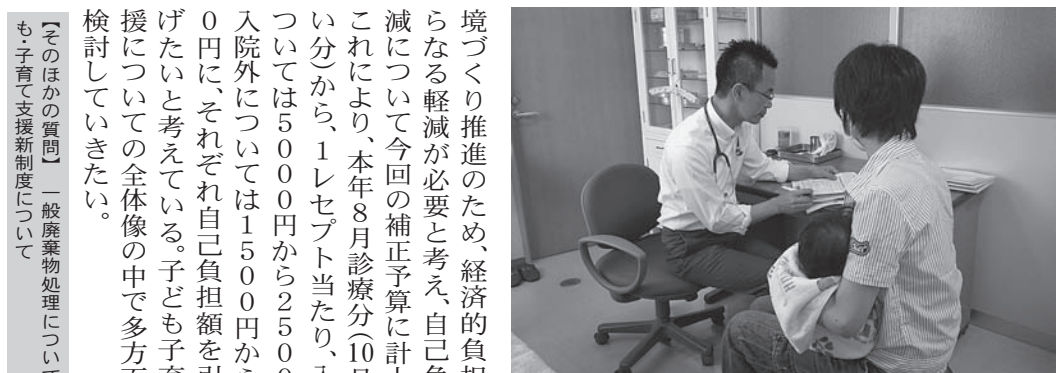
【市長】3月定例会において、国民健康保険税引き下げの財源として、平成25年度末の財政調整基金保有額約6億6千万円、平成25年度繰越金約4億4千万円を示し引き下げを求めているが、その後の検討結果を伺う。

【市長】中期的な財政見通しを検証した結果、賦課基準である応益・応能のバランスの不均衡や後期高齢者支援金・介護給付金の必要額など税率設定時とのズレが生じていることから、国民健康保険税の見直しが必要と考えている。しかしながら、国保財政の都道府県単位化の実施時期や財政対応について、現時点で未定であるなど今後の国民健康保険制度は不確定要素を抱えていることから、検討に時間を要する状況である。

子どもの医療費助成

【市長】昨年10月から、子どもの医療費助成を小学校6年生まで拡充したが、自己負担額の軽減について伺う。

【市長】昨年度から実施している小学生医療費助成について、保護者が安心して子育てできる環境づくり推進のため、経済的負担のさらなる軽減が必要と考え、自己負担軽減について今回の補正予算に計上した。これにより、本年8月診療分（10月支払い分）から、1レセプト当たり、入院については5000円から2500円に、入院外については15000円から7500円に、それぞれ自己負担額を引き下げたいと考えている。子ども子育て支援についての全体像の中で多方面から検討していきたい。



さらなる子ども・子育て支援の充実が求められる（乳幼児健診）

【そのほかの質問】 一般廃棄物処理について、子ども子育て支援新制度について



藤井 幸介 議員

こころの体温計で健康チェック ホームページに相談コーナー開設

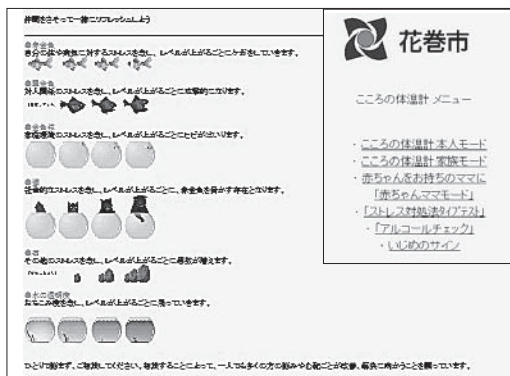
【市長】本市ホームページに、ストレス度合いや落ち込み度合いなど、心の健康状態を簡単に調べられる「こころの体温計」を開設してどうか。また、平成21年度から、国の施策として「地域自殺対策緊急強化基金事業」が実施されたが、その成果と実績はどうか伺う。

【市長】既に「こころの体温計」というサイトを設けている県内自治体に伺ったところ、多くの利用者があり、また、利用者の性別・年齢層・ストレス度や落ち込み度など、心の状態の統計が1カ月単位で分析できることである。本市としても、悩みを持つ若者や働く世代の方々の相談機能を充実するために、できるだけ早期に導入するよう対応していく。

総合体育館駐車場

【市長】市総合体育館駐車場は、出入りが南側1カ所しかなく大変に混雑するが、北側からも出入りできるようにできないか伺う。

【市長】日居城野運動公園駐車場は、大規模大会があれば4カ所の駐車場が満車となる状況が続いている。市としては、第4駐車場北側の多目的コート（約200台）や第3駐車場の芝生広場（約200台）を臨時駐車場として利用するとともに、駐車場案内図の配布や誘導員の配置など適切な誘導を図りながら混雑解消に努めている。このことから現在駐車場の増設は考えていない。しかし、第4駐車場は出入口が南側1カ所のみで混雑するため、第4駐車場北西角から人工芝テニスコート西側を通過して第3駐車場西側へ抜ける管理用道路を開放し、混雑緩和の対応を考えている。



8月1日から開設される「こころの体温計」(市ホームページ)

【そのほかの質問】 障がい者支援について



櫻井 肇 議員

元料亭「まん福」取得について 保全活用に向けて早急に検討

【市長】①「まん福」取得の経過を伺う。②取得費の予算計上に当たって、市議会に提出された「まん福」取得を求める請願等を「趣旨採択」として議決結果をどのように考慮したのか。③取得に要した市費の投入額を伺う。④集会所として使用することが可能であることを予期できなかったか。⑤今後の「まん福」の活用策を伺う。



活用策が検討されている元料亭「まん福」

【市長】①平成23年3月に花巻音楽連合会や花巻中央地区コミュニティ会議から請願・陳情が出され、平成24年3月定例会で趣旨採択と議決された。市は、県と協議し、同年6月に分庁舎として活用する方向性を説明。平成25年2月に花巻中央振興センターとしての活用に改めるとしたが、集会場ならば用途変更の建築確認申請が必要との指摘を受けた。同年5月に県から文化的施設等の保全に関する条例の例示を受け、保存建築物の指定を受ければ建築基準法の適用除外となると伺い、排煙設備等の整備は不要と考え、6月に条例制定の方針を定め、11月に土地を取得、建物の寄付を受けた。

②議会へ請願等が提出された同時期に市へも保存整備要望があり、市が取得・保存が必要と考え、土地を購入した。

③測量業務委託費172万3625円、用地購入費5800万円、屋根・トイレ改修費2026万7100円など、合計8871万6225円である。

④文化的施設等の保全に関する条例制定により建築基準法の適用除外を見込み、中央振興センター移転を進めていたが、本年5月に再度県に確認したところ、条例制定しても利用者の安全が確保されなければ適用除外とならないと指導を受け、使用を保留している。

⑤花巻中央地区の活性化となる活用策を早急に検討していく。

【そのほかの質問】 介護保険制度の改正について、子ども子育て支援について、農業問題について、県立高校再編について、総合支所における執務について

※【趣旨採択】 趣旨や目的は理解できるが、財政的理由や時期、場所、構造などが、現実的には順意に沿うことが難しいという場合の意思決定。